

情報公開文書

「家族性腫瘍における原因遺伝子の同定」

1. 研究の対象となる方

2013年7月から2024年3月までの間に、千葉県がんセンター遺伝子診断部 遺伝子診療科において上記研究に参加された方

2. 研究目的・研究の方法

疾患を発病しやすい生まれながらの体質があるかどうかを、血液や手術組織などから取り出した遺伝子を調べることにより、より正確に診断しようとするものです。この研究は、研究許可日から1年間の予定です。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

本研究は、診療録から病歴、治療法、検査結果、転帰等の診療情報を収集します。また、既に診療で採取している検体（手術や生検にて得た組織の残余検体）および上記研究にて採取した血液等を用います。収集した情報は、個人を容易に特定可能な情報（氏名、生年月日、住所等）を削除して解析に用います。

4. 研究が行われる機関および研究者名

千葉県がんセンター単独の臨床研究です。研究責任者は横井左奈（遺伝子診断部）、研究分担者は遺伝子診断部 認定遺伝カウンセラー 鈴木綾子、乳腺外科中村力也、食道胃腸外科早田浩明、副病院長田中尚武、外来化学療法科 辻村秀樹です。

5. 個人情報の保護について

個人を容易に特定可能な情報（氏名、生年月日、住所等）は、情報管理責任者（横井左奈）が厳重に管理します。検体は研究終了後も保管させていただき、誰の検体かわからないようにしたまま、検体を使い切るまで保管します。研究成果は学会や学術雑誌等での発表、データベースへの登録を予定していますが、その際に個人を容易に特定可能な情報が用いられることはありません。

6. 研究の資金源および利益相反について

例：本研究は、文部科学省、厚生労働省、学術振興会などの科学研究費および千葉県その他の研究助成金を用いて行います。本研究の実施に関連して、研究者が開示すべき利益相反はありません。研究者の利益相反については、千葉県がんセンター利益相反委員会が適切に管理しています。利益相反情報の開示をご希望の方は、研究責任者にご連絡ください。

7. この研究は倫理審査委員会の承認が得られています

本研究は千葉県がんセンター倫理審査委員会で承認され、病院長から研究実施の許可が得られています。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

8. この研究にあなたの情報を利用して欲しくない時はご連絡ください

あなたの診療情報を研究に用いられることを、あなたまたはあなたの代理人の方にご了承いただけない場合は研究責任者までお申し出ください。この場合もあなたの診療に不利益が生じることはありません。学会や学術雑誌等への発表前であれば、あなたの情報を解析対象から削除いたします。発表後にお申し出頂いた場合は、まことに申し訳ございませんが、あなたの情報を発表内容から削除することはできません。

本研究に関するご質問は、下記へお問い合わせください。

研究責任者：千葉県がんセンター 遺伝子診断部 横井左奈

〒260-8717 千葉市中央区仁戸名町 666-2

TEL：043-264-5431（代表番号）

版管理番号：ver4.0（2024年3月30日）

変更サマリー

変更の理由: 研究期間の延長、研究分担者の退職・職位の変更・追加

変更内容: 研究期間、研究分担者

変更点一覧

新旧対照表

新	旧
研究の対象となる方	研究の対象となる方
2013年7月から2024年3月	2013年7月から2023年3月
研究が行われる機関および研究者名	研究が行われる機関および研究者名
	乳腺外科 診療部長 山本尚人
副病院長 田中尚武	婦人科 診療部長 田中尚武
遺伝子診断部 認定遺伝カウンセラー 鈴木綾子	
版管理番号: ver4.0 (2024年3月30日)	版管理番号例: ver3.0 (2023年3月30日)

